

県史関連企画 参加者募集

県では現在「愛知県史」の編さんに取り組んでいます。平成二十八年度末には『通史編六 近代一』、『通史編七 近代二』が刊行され、平成三十年度末には『通史編三 近世一』、『通史編四 近世二』の刊行を予定しています。そこで、愛知県の歴史について関心を持っていただくため二つの催しを企画しました。入場無料です。お気軽にご参加ください。なお、講師等の詳細は、県史編さん室ホームページ、県民相談・情報センターなどで配布されるチラシをご覧ください。

1 愛知県史を語る会

▼とき 八月十九日(土) 午後一時〜午後四時三十分▼ところ 愛知県図書館五階 大会議室(名古屋市中区三の丸一丁目9-3)▼定員 二百人(要申込み・先着順)
▼内容 「あいちの近世を探る」尾張・三河の地域社会」▼募集開始日 七月十日(月)▼申込方法 電話による受付のみ▼申込み 県総務部法務文書課県史編さん室 052・972・9171

2 県史連続講座「近代愛知の黎明期から発展期へ」

▼とき・内容 ①九月十七日(日)

「愛知県の誕生と都市」②九月二十三日(土)「明治・大正期の産業・金融」③九月三十日(土)「教育・女性と時代と概観」*各日も午後一時〜午後四時三十分

▼ところ 愛知県立大学サテライトキャンパス(愛知県産業労働センター)ウイंकあいち十五階、名古屋市中村区名駅四丁目4-38)▼定員 各講座五十人(応募多数の場合は抽選)▼申込方法 往復はがきに受講希望の講座番号①②③(往復はがき一葉につき一講座の応募。複数講座を希望する場合は、各回ごとに申込み)・郵便番号・住所・氏名(フリガナ)・電話番号を記入の上、申込先に送付▼申込み 460・8501 名古屋市中区三の丸3-1-2 県総務部法務文書課県史編さん室「県史連続講座」係▼締切り 七月二十八日(金)(当日消印有効)

放送大学 十月生募集

放送大学はテレビやインターネットを利用して学ぶ通信制の大学です。心理学、教育、福祉、経済、歴史、文学、情報、自然科学など、幅広い分野を学べます。全国にミニキャンパスと呼ばれる学習センターが設置されており、サークル活動などの学生の交流も行われています。卒業すると学士(教養)

の学位を取得できます▼出願期限▽第一回 八月三十一日(木)▽第二回 九月二十日(水)▼問合せ 放送大学愛知学習センター 052・831・1771

県障がい者委託訓練

フォークリフト運転技能習得コース

▼日程(訓練期間)など 十月十日(火)〜十月二十七日(金)(毎週月曜日から金曜日の午前九時三十分〜午後四時三十分)▼ところ マジオワークライセンススクール春日井校(春日井市明知町230-1)▼内容 フォークリフト運転技能講習修了証の取得▼対象 身体障がい(車椅子、視覚障がいの方は不可、聴覚障がいの方はお問い合わせください)、知的障がい、精神障がい等の方▼定員 十人(面接で選考)
▼受講料 無料(テキスト代、写真代二千五百円必要)▼申込み 九月十二日(火)までに、公共職業安定所にて手続をしてください(受講には安定所での求職登録が必要)▼問合せ 愛知障害者職業能力開発校 0533・93・2505

神経系難病の家族教室

清須保健所では、パーキンソン病や脊髄小脳変性症、多系統萎縮症、筋萎縮性側索硬化症等の神経系難病で療養されている方やご家族の方を対象に、患者家族教室を開催します(定員二十人程度)▼とき 八月二十二日(火) 午後二時〜午後四時▼ところ 清須市春日老人福祉センター(清須市春日振形129)二階 大会議室▼内容 ①運動療法、②講話・交流会
▼講師 愛知医療学院短期大学准教授理学療法士 加藤真弓氏▼参加費 無料▼締切り 八月十五日(火)▼問合せ 清須保健所健康支援課 052・401・2100

夏の交通安全県民運動

夏本番を迎え、海や山では本格的なレジャーシーズンが到来します。

この時期は、行楽のために自動車を運転する機会が増えるほか、暑さやレジャーの疲れから運転者の注意力が散漫になりがちです。屋外で遊ぶ子どもたちが外出する機会も増え、交通事故に巻き込まれる危険性が高まります。県民一人一人が交通安全意識を高め、交通事故の防止に努めてください。

海で安全に楽しく遊ぶためのお願い 名古屋海上保安部

- 子供からは絶対に目を離さないでください。
- ボートに乗るとき、防波堤で魚釣りをするときは大人も子供もライフジャケットを着用してください。
- 風が強い日や海が荒れているときは、海に近づかないでください。
- 防水バック等に入れた携帯電話を持つなど、連絡手段を確保してください。
- 万一の海の事故は、118番に電話してください。

▶問合せ 名古屋海上保安部 052・661・1615

